



## 平成25年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年12月4日

上場会社名 東建コーポレーション株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 1766 URL <http://www.token.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 左右田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 広報IR室 室長

(氏名) 尾崎 健太郎

TEL 052-232-8000

四半期報告書提出予定日 平成24年12月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年4月期第2四半期の連結業績(平成24年5月1日～平成24年10月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第2四半期	110,183	6.1	2,527	21.6	2,796	17.5	1,777	21.2
24年4月期第2四半期	103,896	5.4	2,078	15.1	2,379	18.8	1,466	0.8

(注) 包括利益 25年4月期第2四半期 1,751百万円 (21.3%) 24年4月期第2四半期 1,444百万円 (4.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第2四半期	131.96	—
24年4月期第2四半期	108.88	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年4月期第2四半期	103,287	44,604	43.2
24年4月期	104,868	43,931	41.9

(参考) 自己資本 25年4月期第2四半期 44,598百万円 24年4月期 43,925百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	0.00	—	80.00	80.00
25年4月期	—	0.00	—	—	—
25年4月期(予想)	—	—	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年4月期の連結業績予想(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	236,824	9.0	7,654	51.4	8,143	41.7	4,848	55.0	359.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信【添付資料】3頁「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年4月期2Q	13,472,000 株	24年4月期	13,472,000 株
② 期末自己株式数	25年4月期2Q	1,494 株	24年4月期	1,494 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年4月期2Q	13,470,506 株	24年4月期2Q	13,470,506 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2頁「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【添付資料】

添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
	四半期連結損益計算書	
	第2四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4) 継続企業の前提に関する注記	9
	(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
	(6) セグメント情報等	9
4.	参考資料	10
	(1) 連結受注実績	10
	(2) 連結売上実績	10
	(3) 期中受注高（単体）	11
	(4) 部門別売上高（単体）	11
	(5) 受注残高（単体）	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に引き続き底堅さがみられるものの、欧州政府債務危機の問題や中国及び新興国の経済成長の減速に加え、長期化する円高、更には近隣諸国との領土問題等、懸念材料も多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、フラット35Sの金利優遇措置や住宅ローン控除等の政府による住宅取得支援政策の効果もあり、新設住宅着工戸数は45万3千戸（前年同期比4.7%増）となり底堅く推移しております。また、新設貸家着工戸数は16万4千戸（前年同期比11.3%増）となりました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は1,101億8千3百万円（前年同期比6.1%増）となりました。利益面におきましては、営業利益25億2千7百万円（前年同期比21.6%増）、経常利益27億9千6百万円（前年同期比17.5%増）、四半期純利益17億7千7百万円（前年同期比21.2%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

#### (建設事業)

建設事業におきましては、受注前の審査の厳格化により受注物件の精度が向上したこと及び受注後の工程管理の徹底により工期が短縮傾向にあります。このことにより、当第2四半期連結累計期間の完成工事高は前年同期と比較して増加しております。利益面においては、受注促進キャンペーンの実施、都市型戦略により利益率の低い高層物件や特注物件の比率が増加したこと及び工事進行基準による計上分が増加したこと等から利益率は低下しました。また、ナスラック(株)は水周り製品を中心とした外販売上高が前年同期と比較して減少しております。この結果、建設事業における売上高は531億8千4百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益は33億5千1百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

また、当第2四半期累計期間の当社単体における総受注高につきましては、市場性の高いエリアに対する積極的な受注活動を実践した結果、660億9千9百万円（前年同期比12.9%増）となり前年同期を上回り、且つ、会社目標数値を達成することができました。

#### (不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、管理物件数の増加に伴うサブリース経営代行システム（一括借り上げ制度）による入居者様からの家賃収入及び管理料収入等の増加により、売上高は前年同期を上回ることができました。また、賃貸建物の当第2四半期末の入居率は入居仲介促進のための各種施策に積極的に取り組んだことにより96.2%となり、前第2四半期末と比較して0.8ポイント上昇し高い入居率を維持しております。この結果、不動産賃貸事業における売上高は556億7千2百万円（前年同期比8.8%増）、営業利益は23億7千1百万円（前年同期比34.1%増）となりました。

#### (リゾート事業)

「東建多度カントリークラブ・名古屋」及び「東建塩河カントリー倶楽部」におきましては、景気の低迷を受けて総入場者数が減少しております。この結果、リゾート事業における売上高は、8億2千4百万円（前年同期比7.1%減）、営業利益は2千2百万円（前年同期比44.9%減）となりました。

#### (その他)

総合広告代理店業及び旅行代理店業で構成されるその他の事業における売上高は5億1百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は1千7百万円（前年同期比54.5%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部につきましては、現金預金が3千9百万円減少したこと、及び受取手形・完成工事未収入金等が7億6千1百万円減少したことから、流動資産は588億2千6百万円（前期末比1.5%減）となりました。この結果、資産合計は1,032億8千7百万円（前期末比1.5%減）となりました。

負債の部につきましては、支払手形・工事未払金等が38億1千9百万円減少したこと、及び未払法人税等が6億1千2百万円減少したことから、流動負債は363億1千4百万円（前期末比5.9%減）となりました。この結果、負債合計は586億8千2百万円（前期末比3.7%減）となりました。

純資産の部におきましては、配当金の支払いがあったものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が6億9千9百万円増加したことから、純資産合計額は6億7千3百万円増加し、446億4百万円（前期末比1.5%増）となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年11月29日付の公表数値のとおりであります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	49,402	49,363
受取手形・完成工事未収入金等	5,425	4,663
未成工事支出金	654	578
その他のたな卸資産	1,028	1,052
その他	3,532	3,442
貸倒引当金	△318	△273
流動資産合計	59,725	58,826
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	12,515	12,208
土地	14,501	14,520
その他(純額)	4,914	4,789
有形固定資産合計	31,931	31,518
無形固定資産		
投資その他の資産	1,462	1,277
その他	11,903	11,895
貸倒引当金	△153	△231
投資その他の資産合計	11,750	11,664
固定資産合計	45,143	44,460
資産合計	104,868	103,287
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,206	17,386
未払法人税等	1,528	916
未成工事受入金	4,676	7,010
賞与引当金	1,525	1,452
役員賞与引当金	29	17
完成工事補償引当金	105	105
その他	9,529	9,425
流動負債合計	38,600	36,314
固定負債		
役員退職慰労引当金	564	575
退職給付引当金	1,756	1,826
長期預り保証金	16,390	16,362
その他	3,624	3,603
固定負債合計	22,336	22,367
負債合計	60,937	58,682

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,800	4,800
資本剰余金	16	16
利益剰余金	39,162	39,862
自己株式	△2	△2
株主資本合計	43,976	44,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△51	△77
その他の包括利益累計額合計	△51	△77
少数株主持分	6	6
純資産合計	43,931	44,604
負債純資産合計	104,868	103,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)
売上高		
完成工事高	51,397	53,184
兼業事業売上高	52,499	56,998
売上高合計	103,896	110,183
売上原価		
完成工事原価	33,755	35,683
兼業事業売上原価	49,835	53,811
売上原価合計	83,591	89,494
売上総利益		
完成工事総利益	17,641	17,501
兼業事業総利益	2,663	3,187
売上総利益合計	20,305	20,688
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	9,622	9,774
賞与引当金繰入額	987	935
役員賞与引当金繰入額	—	17
役員退職慰労引当金繰入額	8	10
貸倒引当金繰入額	26	40
その他	7,582	7,381
販売費及び一般管理費合計	18,226	18,160
営業利益	2,078	2,527
営業外収益		
受取利息	99	96
保険代理店収入	110	108
その他	186	119
営業外収益合計	396	324
営業外費用		
クレーム損害金	56	31
その他	37	23
営業外費用合計	94	54
経常利益	2,379	2,796
特別損失		
固定資産除却損	23	10
減損損失	26	—
その他	2	—
特別損失合計	51	10
税金等調整前四半期純利益	2,328	2,785
法人税、住民税及び事業税	538	958
法人税等調整額	322	49
法人税等合計	861	1,008
少数株主損益調整前四半期純利益	1,466	1,777
四半期純利益	1,466	1,777

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,466	1,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	△26
その他の包括利益合計	△22	△26
四半期包括利益	1,444	1,751
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,444	1,751

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,328	2,785
減価償却費	1,027	931
減損損失	26	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△100	△72
退職給付引当金の増減額(△は減少)	65	69
受取利息及び受取配当金	△129	△99
売上債権の増減額(△は増加)	2,616	761
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△258	75
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,659	△3,819
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,905	2,334
未払金の増減額(△は減少)	△759	△756
預り金の増減額(△は減少)	44	561
未払消費税等の増減額(△は減少)	△505	49
その他	103	122
小計	△295	2,943
利息及び配当金の受取額	122	93
法人税等の支払額	△3,378	△1,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,551	1,468
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000	△5,014
貸付けによる支出	△403	△392
貸付金の回収による収入	471	386
有形固定資産の取得による支出	△126	△239
無形固定資産の取得による支出	△91	△108
差入保証金の差入による支出	△132	△74
差入保証金の回収による収入	26	43
その他	△13	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,270	△5,416
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,076	△1,075
その他	△30	△31
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,107	△1,106
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,928	△5,053
現金及び現金同等物の期首残高	33,097	34,576
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,169	29,522

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報等

## [セグメント情報]

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成23年10月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産 賃貸事業	リゾート 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	51,397	51,152	887	103,437	458	103,896	—	103,896
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	628	49	678	899	1,578	△1,578	—
計	51,398	51,781	937	104,116	1,358	105,474	△1,578	103,896
セグメント利益	3,416	1,768	41	5,226	11	5,237	△3,159	2,078

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年5月1日 至 平成24年10月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産 賃貸事業	リゾート 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	53,184	55,672	824	109,681	501	110,183	—	110,183
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	661	42	704	872	1,576	△1,576	—
計	53,185	56,333	867	110,386	1,373	111,759	△1,576	110,183
セグメント利益	3,351	2,371	22	5,746	17	5,763	△3,236	2,527

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、総合広告代理店業及び旅行代理店業を含んでおります。

2 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位：百万円)

項目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	△3	△35
全社費用※	△3,155	△3,200
合計	△3,159	△3,236

※全社費用は、主に提出会社本社の総務管理部等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 4. 参考資料

## (1) 連結受注実績

区 分	前第2四半期 連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自平成23年5月1日 至平成24年4月30日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建 設 事 業	60,743 (47,151)	67,904 (64,996)	7,161 (17,844)	11.8 (37.8)	123,213 (100,825)
不動産賃貸事業	—	—	—	—	—
リゾート事業	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—
合 計	60,743 (47,151)	67,904 (64,996)	7,161 (17,844)	11.8 (37.8)	123,213 (100,825)

※上記受注高の( )の数値は、キャンセル処理した額を控除したものであります。

## (2) 連結売上実績

区 分	前第2四半期 連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自平成23年5月1日 至平成24年4月30日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建 設 事 業	51,397	53,184	1,787	3.5	109,506
不動産賃貸事業	51,152	55,672	4,519	8.8	105,015
リゾート事業	887	824	△63	△7.1	1,666
そ の 他	458	501	42	9.2	1,102
合 計	103,896	110,183	6,286	6.1	217,291

## (3) 期中受注高 (単体)

項目	期別	前第2四半期 累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期 累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)	増減		(参考) 前事業年度 (自平成23年5月1日 至平成24年4月30日)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
受注高		58,533 (45,121)	66,099 (63,207)	7,566 (18,086)	12.9 (40.1)	119,046 (96,866)

※上記受注高の( )の数値は、キャンセル処理した額を控除したものであります。

## (4) 部門別売上高 (単体)

項目	期別	前第2四半期 累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期 累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)	増減		(参考) 前事業年度 (自平成23年5月1日 至平成24年4月30日)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
完成工事高	賃貸マンション	11,017	14,359	3,342	30.3	24,767
	アパート	35,314	33,702	△1,611	△4.6	74,117
	個人住宅	365	154	△211	△57.8	592
	店舗マンション	2,208	1,999	△208	△9.5	4,474
	貸店舗	275	756	481	174.9	696
	その他	97	262	164	167.8	339
	小計	49,278	51,234	1,956	4.0	104,988
兼業事業売上高	仲介料収入	1,010	1,079	68	6.8	2,331
	管理手数料収入	158	166	8	5.5	323
	退去補修工事	1,383	1,485	102	7.4	2,687
	リフォーム工事	1,379	1,526	146	10.7	3,010
	業務受託料収入	1,207	1,314	107	8.9	2,469
	その他	2,023	2,175	152	7.5	4,332
	小計	7,162	7,749	586	8.2	15,154
合計	56,441	58,983	2,542	4.5	120,143	

## (5) 受注残高 (単体)

項目	期別	前第2四半期 会計期間末 (平成23年10月31日)	当第2四半期 会計期間末 (平成24年10月31日)	増減		(参考) 前事業年度末 (平成24年4月期末)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
受注残高		100,901	109,036	8,134	8.1	96,999